



【2024ENMUSUBI 2分間プレゼン資料】

本スライドの次ページ以降に作成をお願いします
こちらに作成頂いたものをそのまま当日投影しま
す

- Canvaを使用して作成する場合は以下を参照ください
 - ①pptでダウンロードし、自身のGoogleDriveへアップロード後、全てのスライドをコピーし、こちらのスライドへ貼り付ける方法
 - ②写真でダウンロードし、こちらのそれぞれのスライドに写真で貼り付ける方法

資料完成期限：2024年3月22日(金)



棚田復活プロジェクト



棚田の概要

メンバーの人数

およそ20人の大学生が所属
社会人も数名在籍。

活動曜日

月に数回、基本土曜日に活動
天候により日曜に変更することもある。

活動場所

主に栃木県茂木町の棚田



棚田の目標①

耕作放棄地の復活

2017年冬、初代代表たちが栃木県茂木町小深の耕作放棄地の開拓を行った。

翌年からは稲の栽培を開始。

『茂木の棚田の長期的な活用』を目標としている。

今年度からは那珂川町の耕作放棄地を開拓するセカンドプロジェクトが始動予定。

棚づのの目標②

大豆の給食提供

当団体が栽培した大豆で味噌を作り、栃木県内の小学校に提供する。

児童に地域食材の大切さを伝え、地産地消・環境保護に貢献したい!!

味噌の商品化

当団体の大豆を使った味噌を作り、一般向けに販売する。

国内自給率が極端に少ない国産大豆を使用した商品を宇都宮から広めていきたい!!



棚アゴの活動内容

- 稲の栽培(コシヒカリ)
- 大豆の栽培(在来種)



棚浦の活動内容

ホタル鑑賞（6月）

蛍カゴを作り、
ホタル鑑賞会を行いました!!
ゲンジホタルが見られました



棚田DE雅楽（8月）

国学院大学雅楽サークル有志の
葵雅楽会の皆様に雅楽の演奏を
していただきました



棚アゴの活動内容

日光お泊り会（9月）



棚浦の活動内容

那珂川町お泊り会（9月）

